

令和6年度

## 第3回 学校運営協議会



一小ふれあい学習会（R6.8.21～23）

令和6年9月19日（木）

荒尾市立荒尾第一小学校

## 荒尾第一小学校 学校運営協議会委員名簿

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	氏名	所属・役職	備考
1	田島 衆一	荒尾地区協議会 顧問	H25. 4. 1～
2	宮川 美香	荒尾市生活相談支援センター 自立支援員	H25. 4. 1～
3	宮地 典子	主任児童委員	H25. 4. 1～
4	小柳 昭幸	荒尾地区協議会 会長 社会教育主事補	H29. 4. 1～
5	嶋川 幸一	民生・児童委員 荒尾地区理事	H29. 4. 1～
6	高村 研一	一小校区元気作り委員会 環境部会 会員	H31. 4. 1～
7	田中 桃子	荒尾地区協議会 事務局長 一小校区元気作り委員会 交流部会 部会長	H31. 4. 1～
8	日高 洋子	元荒尾地区協議会事務局	H31. 4. 1～
9	宮本 雄一	一小校区元気作り委員会 交流部会 会員	R2. 4. 1～
10	沢村 秀二	宮内区長	R4. 4. 1～
11	成清 祐介	PTA会長	R4. 4. 1～
12	毛利 公輝	PTA副会長	R6. 4. 1～
13	山本 翔夢	地域学校協働活動推進員	R6. 4. 1～
14	高田 みゆき	校長	R4. 4. 1～
15	成松 省治	教頭	R6. 4. 1～
学校関係	勉強PJリーダー 気持ちPJリーダー 元気PJリーダー 事務局 主幹教諭	牛島 晋治 加藤 慈雲 梅田 祐子 定松 良彰	
相談役	那須ひろ美 : 荒尾市教育委員会学校教育課指導主事 柳田 修平 : 荒尾市教育委員会教育振興課学務係		

## 令和6年度 学校運営協議会

### 1 目標

- 校長のよき理解者、学校の応援団である。
- 地域住民や保護者の意見を集約して学校に伝えたり、学校の取組について地域住民や保護者に伝えたりする。
- コミュニティ・スクールからの広報・情報発信により、教師や保護者・地域への啓発活動を行う。

### 2 組織

学 校 総 体 の 取 組	勉強上手な一小PJ	気持ちのよい一小PJ	元気な一小PJ
	①授業の改善 熊本の学び、能動的に学び 続ける力の実現 ②学びの基盤づくり 基本的学習規律、家庭学習 と読書の習慣 ③体験活動・交流活動の充実 地域人材との連携協力	①人権教育の推進 ②道徳教育の充実と日常化 ③生徒指導の充実	①体力づくりの推進 ②安全教育・防災教育の推進 情報モラル教育の充実 ③食育の推進

	まなびづくり部	こころそだて部	くらしづくり部
目 的	児童の学習や生活面に対する諸問題、学習充実に対して解決策を出したり、学習ボランティアを出したりして支援を行う。	子どもたちの自治能力の育成を目指し、地域住民や保護者のコミュニティ・スクールへの理解を高めたり、地域の力を継承する人材を育成したりする。	児童の生活や家庭環境に関する諸問題に対して解決策を出したり、家庭・地域に対し学校運営協議会の活動を伝えたりする。
活 動 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習ボランティアの募集と充実（教科指導・総合的な学習の時間・クラブ等）</li> <li>・児童の年間活動計画に対する学習支援年間計画作成</li> <li>・新しい学習ボランティアの入り方の提案</li> <li>・学習充実に対する意見交換</li> <li>・特別支援教育に関する研修会</li> <li>・夏休みふれあい学習会計画など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちへ人間関係づくりへの支援（グループエンカウンター等）</li> <li>・人権教育に関する研修会</li> <li>・本校「家庭学習のきまり」実践支援</li> <li>・家庭教育や児童の生活に関する意見交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海陽中校区子育てモデル（荒尾っ子のできたらいいね）の実践支援</li> <li>・学校運営協議会からの情報発信</li> <li>・地域行事への児童の参加及び学校としての取組への支援</li> <li>・人材発掘・育成に関する意見交換</li> </ul>
部 員	日高            宮地 小柳            嶋川 高田	田中            沢村 宮本            成清 成松	田島            毛利 宮川            高村 山本            定松
学 校	勉強PJリーダー    牛島	気持ちPJリーダー    加藤	元気PJリーダー    梅田
			事務局    定松

### 3 今後の予定

回	期 日	内 容
第 1 回	5 月 2 8 日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○委嘱状交付</li> <li>○昨年度の成果と課題</li> <li>○学校運営協議会の組織と役割</li> <li>○学校の運営方針等</li> <li>○地域連携防災避難訓練について</li> </ul>
	6 月 1 2 日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域連携防災避難訓練 (引き渡し訓練)</li> </ul>
第 2 回	7 月 2 日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業参観 (5 校時) と意見交換 (6 校時)</li> <li>○各部の取組について計画</li> </ul>
各部会	7 月～9 月…各部の活動内容について、必要に応じて実施	
第 3 回	9 月 1 9 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の学校生活、学校運営協議会の活動報告</li> <li>○各部の活動報告、反省</li> <li>○音と光の祭典 (9 月 2 8 日) について</li> </ul>
各部会	1 0 月～1 1 月…各部の活動内容について、必要に応じて実施	
第 4 回	1 1 月 2 8 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の学校生活、学校運営協議会の活動報告</li> <li>○各部の活動報告、反省</li> </ul>
各部会	1 2 月～2 月…各部の活動内容について、必要に応じて実施	
第 5 回	2 月 2 0 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の学校生活、学校運営協議会の活動報告</li> <li>○各部の活動報告、反省</li> <li>○1 年間の成果と反省</li> </ul>

# 令和6年度 第3回学校運営協議会

令和6年9月19日（木）

進行（小柳 副会長）

- 1 開 会（19：00）
  
- 2 あいさつ（田島会長、高田校長）
  
- 3 取組報告  
・一ふれあい学習会（8／21～23）
  
- 4 意見交換  
まなびづくり部  
こころそだて部  
くらしづくり部
  
- 5 まとめ（田島会長）
  
- 6 閉 会（20：00）

# 一小ふれあい学習会 (R6. 8. 21~23)



高校生に教わりながら学習する児童

有明新報 (R6. 8. 27)

## 夏休み最後に学習会

### 中高生らのサポートも

荒尾

荒尾市荒尾第一小学校の学校運営協議会(田島衆一会長)は23日までの3日間、同校で「一小ふれあい学習会」を開いた。地域住民や中高生が児童の学びをサポートした。

夏休みの最後に学習会を開くことで、長期休暇から通常の学校生活にスムーズに移行できるよう支援することを目的に昨年始まり、今年で2回目。27日の登校再開を直前に控えた21、23日に行い、4、6年生の希望者約50人が参加。同協議会委員や地域住民、保護者のほか、地元荒尾海陽中学校や岱志、有明高校の生徒もボランティアとして協力し、合わせて35人ほどが学習支援に当たった。

学習会は各教室で行われ、児童は中高生や大人からアドバイスも受けながら、持参した夏休みの宿題などに取り組んだ。荒尾一小6年の成清陽生さん(12)は「分かりやすく教えてもらい、夏休みの宿題がはかどりました」と笑顔。有明高1年の十文字彩輝さん(16)は「子どもたちがどんどん質問してくれてやりやすかったし、楽しい時間でした」と話していた。

(河野美緒)

### ○参加人数

児童・・・21日	46人
22日	46人
23日	42人
合計	134人

ボランティア・・・21日	15人
22日	29人
23日	28人
合計	72人

## 第3回学校運営協議会 各部会記録

R 6 . 9 . 1 9

### まなびづくり部

- 一小ふれあい学習会を振り返り、課題を挙げ、改善策を検討。
  - ① 欠席連絡の方法（学校への電話で統一する方向）
  - ② 学習材（担任に協力してもらい、習熟度に対応したプリントを用意）
  - ③ 担任との連携（情報共有の時間確保）
- 2年生算数「九九」の定着を図るための学習会（昼休み）実施について検討。

### こころそだて部

- 「感謝・ありがとうの心」を育むための取組について検討。子どもたちから地域の方々へ感謝の気持ちを伝える場（卒業式等の行事）を設定し、そのコーディネートを行う方向で検討中。

### くらしづくり部

- 昨年度末に実施した SNS 利用に関するアンケート結果を分析。その結果を各家庭とホームページや安心メール等で共有し、感想や意見を集約し、さらにそれを分析する予定。来年度啓発活動等を実施できないか模索中。